オフラインコンパイラと CMSIS-DAPデバッグ環境の 紹介

Keil MDK-ARMとCMSIS-DAP対応ファームウェアの使用



自己紹介

渡會豊政 (わたらい とよまさ)

所属:アーム株式会社 アプリケーションズエンジニアリング ソフトウェア開発ツール(主にコンパイラ)の技術サポート

Twitter: @toyowata

アーム株式会社の @arm_link もよろしくお願いします

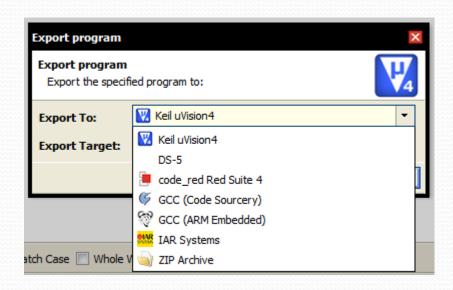
https://mbed.org/users/MACRUM/notebook

Agenda

- オフラインコンパイラについて
- KEIL™ MDK-ARM
- CMSIS-DAPを使ったデバッグ環境
- デモ

オフライン・コンパイラって?

- mbedのプロジェクトファイルをエクスポートして、オフライン環境でビルドする
- mbedでサポートされているオフライン環境
 - Keil uVision4
 - DS-5
 - Code_red Red Suite 4
 - GCC (Code Sourcery)
 - GCC (ARM Embedded)
 - IAR Systems
 - ZIP Archive



KEIL™ MDK-ARM(こついて

- Keil と書いて「かいる」と読む
 - ドイツの開発ツールベンダー (2005年にARMによって買収)
 - 8051, C166等の8/16-bit MCU用のツールも提供中
- MDK-ARMは、IDE、コンパイラ、RTOS、ミドルウェア含めた 統合開発ツールの製品名
- uVision4は、IDEの名称
- C/C++コンパイラは、ARM純正コンパイラ (RealView)
- ホストOSは、Windows XP SP2, Vista, 7 (32/64)

MDK-ARMのエディション

- 各エディションの相違点
 - http://www.keil.com/arm/selector.asp
- MDK-ARM Lite (無償評価版)の制限事項
 - http://www.keil.com/demo/limits.asp
 - コード、データサイズの合計 32kB以内

コンパイラのバージョン情報

- mbedのオンラインコンパイラ
 - ARM Compiler (RVCT) v4.1 build 791
 - Betaモードでも、オンラインコンパイラのバージョンは同じです
- Keil™ MDK-ARM
 - V4.22
 - mbedオンラインコンパイラと同じバージョン
 - v4.54
 - コンパイラ v4.1 build 894 (v4.1系の最終版)
 - v4.70 (現在の最新版)
 - コンパイラ v5.03 (Cortex-M0+等の最新デバイスに対応)

ARM Compiler 5 の新機能

- Thumb-2インラインアセンブラ対応
 - C/C++ソースから、アセンブラコードの記述が可能
- 新しいコンパイラフロントエンド
- Cortex-M0+対応
- コード最適化の向上 (--loop_optimization_level=n)
 - インライン展開
 - ループ展開
 - http://infocenter.arm.com/help/index.jsp?topic= /com.arm.doc.dui0491i/BABDECFA.html

ベンチマーク(参考値)など...

- mbed Clock Control / Benchmarks
 - http://mbed.org/users/no2chem/notebook/mbe d-clock-control--benchmarks/
 - CoreMarkのmbedへの移植版

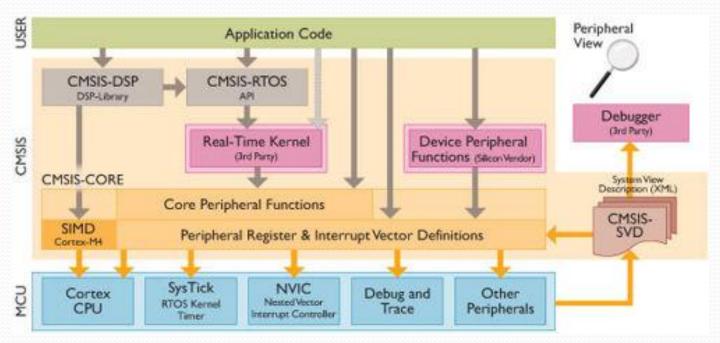
	最適化	CoreMark@ 96MHz
オンライン版 armcc v4.1	-O2 -Ospace	139.94
オフライン版 armcc 5.03	-O2 -Ospase	144.84
オフライン版 armcc 5.03	-O3 -Otime -loop_optimize_level=2	232.47

オフライン環境の長所と短所

- 長所
 - ネットワーク接続のない環境でも使用可能
 - 最新のコンパイラを使用可能
 - 様々なコンパイラ拡張機能
 - CMSIS-DAP対応デバッガが使用可能
- 短所
 - 開発ツールのインストールが必要
 - オンライン側にインポートする機能がない → 出来るそうです
 - 手作業でコピペ?

CMSISつて?

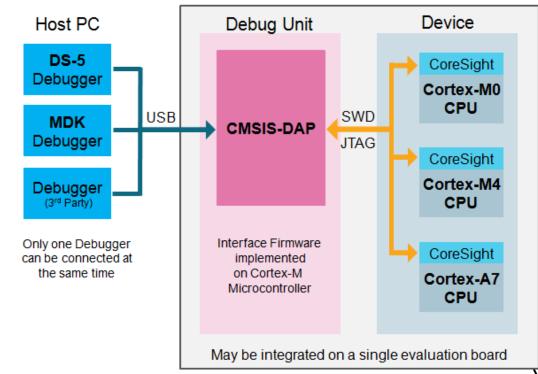
- Cortex Microcontroller Software Interface Standard
- Cortex-Mプロセッサ シリーズ向けのベンダに依存しないハードウェ ア抽象化レイヤ



ソース: www.arm.com

CMSIS-DAPって?

- 「しえむしすだっぷ」と読む
- Firmware for the CoreSight Debug Access Port



ソース: www.keil.com

mbedでデバッグする(準備)

- ファームウェア (ベータ版) をアップデートする
 - http://mbed.org/handbook/CMSIS-DAP-MDK
 - http://mbed.org/download/?url=/media/uploads /mbed_official/mbed_if_v2.0_r2_beta.if
- Keil™ MDK-ARM無償評価版をインストールする
 - https://www.keil.com/arm/demo/eval/arm.htm
- シリアルドライバのインストール (オプション)
 - http://mbed.org/media/downloads/drivers/mbe dWinSerial 16466.exe

mbedをデバッグする

- オンラインコンパイラで作成したプロジェクトをエクスポートする
 - Keil uVision4を選択
- zipファイルを展開し、<project>.uvprojをダブルクリック
- Project -> Options… -> Debug
 - CMSIS-Debuggerを選択
- Debug -> Start/Stop Debug Session

mbedで使用できるデバッグ機能

- C/C++ソースレベルデバッグ、逆アセンブラ
 - 実行・停止、シングルステップ
- フラッシュメモリへの書き込み(ROM上のコードをデバッグ)
 - USBストレージにはダウンロードしない(する事も可能)
- ハードウェアブレークポイント(4または8箇所)
 - Flashのコード領域は、ハードウェアブレークポイントを使用
- ウォッチポイント(2または4カ所)
 - Read/Writeデータアクセスブレーク
- CPUレジスタ、ペリフェラルレジスタへのアクセス

まとめ

- オフラインコンパイラもmbed開発の選択肢の一つ
- CMSIS-DAP対応ファームウェアとMDK-ARM無償評価版でのお手軽デバッグ
 - LPC11Uxxのポーティングも公開されたので、今後に期待!